

ドキュメンタリー映像作品

音

THEIR BEATS MUST NOT BE STOPPED

音

メガタウン池袋の東西に今も残る3つのまつり。
少子高齢化、コロナ禍…時の流れに直面しながら、それでも「音」は鳴り続ける。

長崎獅子舞（長崎獅子連）
富士元囃子（富士元囃子連中）
雑司ヶ谷鬼子母神御会式万灯練供養（雑司ヶ谷鬼子母神御会式連合会）
監督：長岡 参 2021年／60分（予定）

2022年3月6日（日）試写会&トーク開催



公益財団法人
としま未来文化財団

ドキュメンタリー映像作品

「音、鳴りやまぬ。」

試写会 & トーク

- 長崎獅子舞(長崎獅子連)
- 富士元囃子(富士元囃子連中)
- 雑司ヶ谷鬼子母神御会式万灯練供養(雑司ヶ谷鬼子母神御会式連合会)

本作『音、鳴りやまぬ。』は、豊島区に連続と伝わる「長崎獅子舞」「富士元囃子」「雑司ヶ谷鬼子母神御会式万灯練供養」の現在を追ったドキュメンタリー映像作品です。

コロナ禍でお祭りや地域行事の中止が相次ぎ、豊島区でも毎年開催している民俗芸能公演が2021年は中止を余儀なくされました。そしてこの事がきっかけとなり、地域の民俗芸能を記録する本プロジェクトがスタートしました。

なぜ「まつり」は変わりゆく時代の中でも人々を魅了し続けるのでしょうか。秋から冬3か月に渡り、長崎獅子連、富士元囃子連中、御会式連合会の方々を中心にインタビュー取材を重ね、それぞれの視点で語られる想いを映像に収めていきました。

都会に息づく民俗芸能の知られざる姿を記録したドキュメンタリーを、たくさんの方にご覧いただけたらと思っています。



監督:長岡 参

映画作家、株式会社エヴォリューション取締役。1979年、千葉県四街道市生まれ。フリーランスとして東京で様々なクリエイティブの仕事に従事した後、より本質的な暮らしとは何か?を考え、それを映像化するべく2010年に拠点を徳島に移し、民俗学的/文化人類学的視点と、一生活者としてのリアルな感覚の間に立ちながら作品制作を開始。代表作に全国の限界集落を探訪したドキュメンタリー映画『産土』や、6年間に渡り1人の老美容師を追い続けた『神山アローン』等がある。

2022年3月6日(日)

開場/12:30 上映/13:00~14:00(予定) トーク/14:10~15:00

会場 としま区民センター8F 多目的ホール
(東京都豊島区東池袋1-20-10 としま区民センター8階)

登壇者 長岡 参氏(監督)
福田 裕美氏(東京音楽大学 音楽教育専攻准教授)
小岩 秀太郎氏(全日本郷土芸能協会理事)
※登壇者は予告なく変更する場合がございます。

申込方法 ◎参加無料 ※要事前申込 ※3歳未満入場不可
◎全席自由 ◎定員180名(先着順)
申込受付:2月18日(金)10:00~ ※定員に達し次第受付終了
WEB申込フォームに入力して送信してください。
1回の送信につき1名様でお申込みください。
※申込の際に提供された個人情報は、本事業のみに利用し、その他の目的で利用することはありません。



<https://otonari.toshima-pjt.jp>

【感染症対策とお願い】

- 必ずマスク着用のうえ、ご来場ください。着用のない場合、入場をお断りすることがあります。
- 発熱や風邪のような症状が現れる等、体調に不安がある場合は、ご来場をお控えください。
- ご入場の際に検温を実施します。検温の結果37.5℃以上の場合はご入場いただけません。
- 飛沫防止の観点から場内での会話や発声はお控えください。
- 入場に時間がかかる場合がございますので、お時間に余裕をもってのご来場をお願い致します。
- 感染状況により、開催を中止する場合がございます。予めご了承ください。



写真:生津勝隆

【お問い合わせ】

公益財団法人としま未来文化財団 事業企画グループ

TEL:03-3590-7118(平日10時~17時)

【主催】公益財団法人としま未来文化財団/豊島区/東京芸術祭実行委員会

【助成】令和3年度 文化庁 国際文化芸術発信拠点形成事業

SDGs未来都市としま

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

豊島区は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

